



短走路を舞台に短期決戦

全日本プロ選手権自転車競技大会記念競輪は、5月27日28日の2日間に渡り、今年は富山競輪場で開催される。グレードはF2ながら脇本雄太を筆頭にS班7名が参戦。更にダービー王・山口拳矢をはじめ深谷知広、眞杉匠ら超ド級の自力型が集結。初日に選考順位上位27名が出場する優秀競走が3個レース行われ、1着〜3着の9名が2日目のスーパープロピストレーサー賞に進出するシステム。輪界のトップレーサーによる2日間の短期決戦は目が離せない。

持病の腰痛の影響で、なかなか本調子を取り戻せずにいる脇本雄太ながら、昨年は輪界初の3億円レーサーとなった底力は断然上位。4月武雄記念で4連勝を達成すると、ダービーでは



脇本雄太

連覇は成らずも二次予選、準決を圧勝している。特に準決で犬伏湧を叩いて先手を奪うと、上がり10秒7の好タイムで逃げ切り、後続の古性優をまったく寄せ付けなかったレースは圧巻だった。包囲網を敷かれてもトップスピード、航続距離、加速力と3拍子そろった脚力で突破する。昨年に続き全日本選抜を連覇した古性優は、相変わらず俊敏な立ち回りを披露している。3月大垣記念②①①②着、ウイ

ナーズカップは決勝進出。その後は1カ月半実戦から離れたが、ダービー⑤①②⑤着の走りは影響を感じさせなかった。脇本の仕掛け次第では逆転望める。近畿勢では三谷竜生も動きはいい。ダービー①②⑥②着の二次予選では、脇本と近畿ワンツーを決めている。



新山響平

ると、昨年は3連覇は逃がすも準V。ただ、武雄記念の準決で落車した後遺症があったのか、ダービー⑤⑤②⑦着の動きは物足りなかった。ウイナーズカップを制した時のような調子に戻れば好勝負に持ち込める。対照的に清水裕友は、ダービーでは力強い走りを披露した。準決では最終的に主導権を握った深谷知広をまくりで仕留めると、決勝は犬伏の逃げに乗っての番手まくりで準V。惜しくも8分の1輪差で優勝は成らなかったものの、躍動感に溢れていた。

総合力なら北日本勢もかなりのレベル。グランドスラムの新人新田祐大をはじめ新山響平、佐藤慎太郎、成田和也とそろっている。新田はダービー⑥④①②着特選、二次予選はやや積極さに欠けた印象だったが、3、4走目は快速まくりを出して、調子そのものに問題はなかった。ダービーで動きが際立っていたのは新山だ。②②⑥着と決勝に進出、特に準決で眞杉匠に先手を許さずに逃げ粘ったレースは素晴らしかった。佐藤もダービーでは決勝3着と気を吐いていて、新山が好機に仕掛けて主導権を握れば、北日本勢が優勝をさらう場面は大いにある。

この大会と相性がいいのは松浦悠士だ。20、21年とスーパープロピストレーサー賞を連覇する。注目を集めるのは、ダービー王に輝き、タイトルホルダーの仲間入りを果たした山口拳矢。ダービー①③②①着。G1開催で初めて決勝に進出すると、決勝は鋭い嗅覚を発揮。単騎ながら先制した中四国勢を迫走し、直線で差し脚を伸ばして突き抜けた。豊かなスピード、レースセンスには魅力を感じる。

本来なら有力なV候補のひとつである郡司浩平だが、ダービーの準決で落車し右肩甲骨を骨折。日数的にここは厳しいか。



古性優作

この大会と相性がいいのは松浦悠士だ。20、21年とスーパープロピストレーサー賞を連覇する。注目を集めるのは、ダービー王に輝き、タイトルホルダーの仲間入りを果たした山口拳矢。ダービー①③②①着。G1開催で初めて決勝に進出すると、決勝は鋭い嗅覚を発揮。単騎ながら先制した中四国勢を迫走し、直線で差し脚を伸ばして突き抜けた。豊かなスピード、レースセンスには魅力を感じる。

富山競輪「全日本プロ選手権記念競輪」 出場予定選手

※2023年5月16日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点							
SS	佐藤慎太郎	福島	78期	116.67	S1	稲垣裕之	京都	86期	105.45	S1	山田久徳	京都	93期	112.33	S1	小松崎大地	福島	99期	110.11	S1	佐々木悠葵	群馬	115期	111.82		
SS	新田祐大	福島	90期	116.92	S1	村上博幸	京都	86期	111.33	S1	椎木尾拓哉	和歌山	93期	108.19	S1	和田真久留	神奈川	99期	111.27	S1	菊池岳仁	長野	117期	103.46		
SS	脇本雄太	福井	94期	118.85	S1	井上昌己	長崎	86期	110.90	S1	片岡迪之	岡山	93期	107.43	S1	竹内雄作	岐阜	99期	102.35	S1	青野将大	神奈川	117期	108.76		
SS	松浦悠士	広島	98期	116.13	S1	和田健太郎	千葉	87期	113.67	S1	岩本俊介	千葉	94期	109.36	S1	阿部力也	宮城	100期	104.03	S1	山口拳矢	岐阜	117期	114.57		
SS	郡司浩平	神奈川	99期	117.86	S1	岩津裕介	岡山	87期	110.76	S1	根田空史	千葉	94期	105.11	S1	神田紘輔	大阪	100期	111.84	S1	町田太我	広島	117期	111.90		
SS	古性優作	大阪	100期	121.43	S1	園田匠	福岡	87期	110.75	S1	山田庸平	佐賀	94期	114.52	S1	吉澤純平	茨城	101期	114.62	S1	阿部将大	大分	117期	106.96		
SS	新山響平	青森	107期	115.96	S1	成田和也	福島	88期	116.63	S1	佐藤和也	青森	95期	107.38	S1	三谷竜生	奈良	101期	115.72	S1	松岡辰泰	熊本	117期	108.14		
S1	内藤宣彦	秋田	67期	106.75	S1	福田知也	神奈川	88期	110.58	S1	小原太樹	神奈川	95期	111.38	S1	清水裕友	山口	105期	114.60	S1	松本秀之介	熊本	117期	107.44		
S1	香川雄介	香川	76期	114.44	S1	柏野智典	岡山	88期	109.31	S1	坂口晃輔	三重	95期	106.55	S1	吉田拓矢	茨城	107期	114.57	S1	吉田有希	茨城	119期	111.59		
S1	小倉竜二	徳島	77期	113.04	S1	河野通孝	茨城	88期	102.76	S1	雨谷一樹	栃木	96期	109.92	S1	隅田洋介	岡山	107期	108.71	S1	犬伏湧也	徳島	119期	115.26		
S1	諸橋愛	新潟	79期	111.13	S1	内藤秀久	神奈川	89期	110.84	S1	松谷秀幸	神奈川	96期	113.05	S1	取島雄吾	岡山	107期	108.52	S2	新田康仁	静岡	74期	103.55		
S1	桑原大志	山口	80期	107.42	S1	橋本強	愛媛	89期	108.59	S1	深谷知広	静岡	96期	113.59	S1	未木浩二	山梨	109期	103.33	S2	三宅達也	岡山	79期	104.73		
S1	野田源一	福岡	81期	108.26	S1	浅井康太	三重	90期	113.71	S1	西村光太	三重	96期	104.50	S1	太田竜馬	徳島	109期	106.03	S2	山賀雅仁	千葉	87期	101.85		
S1	荒井崇博	長崎	82期	113.46	S1	稲川翔	大阪	90期	114.24	S1	岡崎智哉	大阪	96期	104.84	S1	島川将貴	徳島	109期	106.83	S2	佐藤友和	岩手	88期	105.55		
S1	大塚健一郎	大分	82期	110.18	S1	村田雅一	兵庫	90期	109.80	S1	山下一輝	山口	96期	105.88	S1	佐々木豪	愛媛	109期	105.16	S2	菅田杏道	宮城	91期	106.92		
S1	佐々木雄一	福島	83期	107.57	S1	阿竹智史	徳島	90期	109.00	S1	福島武士	香川	96期	106.12	S1	瓜生崇智	熊本	109期	106.10	S2	坂本貴史	青森	94期	107.16		
S1	渡部哲男	愛媛	84期	110.35	S1	小川勇介	福岡	90期	110.87	S1	久米良	徳島	96期	109.12	S1	小森貴大	福井	111期	105.96	S2	河端朋之	岡山	95期	105.03		
S1	大槻寛徳	宮城	85期	105.08	S1	永澤剛	青森	91期	107.89	S1	柿澤大貴	長野	97期	104.50	S1	松本貴治	愛媛	111期	107.87	S2	久米康平	徳島	100期	105.26		
S1	東口善朋	和歌山	85期	112.13	S1	山下渡	茨城	91期	106.23	S1	中本匠米	熊本	97期	111.60	S1	眞杉匠	栃木	113期	115.83	S2	嶋津拓弥	神奈川	103期	103.00		
S1	筒井敦史	岡山	85期	104.84	S1	池田良	広島	91期	107.74	S1	松岡篤哉	岐阜	97期	101.42	S1	松井宏佑	神奈川	113期	111.92	S2	志田龍星	岐阜	119期	106.53		
S1	高原仁志	徳島	85期	107.64	S1	和田圭	宮城	92期	113.31	S1	新山将史	青森	98期	106.52	S1	嘉永泰斗	熊本	113期	115.35							
S1	岡村潤	静岡	86期	109.96	S1	鈴木裕	千葉	92期	110.55	S1	武藤龍生	埼玉	98期	109.93	S1	上田堯弥	熊本	113期	100.00							

嘉永 泰斗 (熊本/113期)

自力攻撃が冴え渡り、5月函館記念では②①①①着とV。主武器はまくりながら函館では1周以上のロングスパートを連発し、どこからでも行ける感じ。連日目が離せない。



吉澤 純平 (茨城/101期)

全日本選抜では準決1着で決勝進出を果たすと、ダービーは準決4着で惜しくも決勝を外したが、ゴールデンレーサー賞にコマを進めた。SPR賞進出も期待できる。



山田 久徳 (京都/93期)

ダービーでは①④③①着と2勝をあげた。惜しくも二次予選で上位進出の望みを絶たれたものの、勝ちパターンである好位確保してのまくり、差しが冴え渡っていた。

地元地区推奨選手

俺の出番だ!!



浅井 康太

(三重/90期)

4月四日市G3でVをゲット。ダービーでは最終日にまくって松井宏、佐々木悠らを撃破していて、スピードは相変わらずだ。SS班が相手でも軽視できない。

竹内 雄作

(岐阜/99期)

当所は16年に共同通信社杯を制した思い出のバンク。今年は4月に参戦して1⑥①着と先行で2勝している。相性がいいいバンクで躍動するか。



「全日本プロ選手権記念競輪」 出場予定選手

※2023年5月16日時点

選手名	出身	期	身長	体重	得意コース	直近4ヶ月前期得点	直近4ヶ月今期得点	直近12場所成績	総合評価
清水 裕友	山口防府市	105期	166cm	78kg	333	114.60	114.72	113.89	91
山口 拳天	岐阜大垣市	117期	167cm	70kg	400	114.57	111.95	114.11	91
松浦 悠士	広島広島市	98期	168cm	68kg	400	116.13	118.62	115.23	95
古性 優作	大阪和泉市	100期	168cm	77kg	CSC	121.43	118.53	120.29	93
脇本 雄太	福井福井市	94期	181cm	85kg	CSC	118.85	119.57	118.89	95
郡司 浩平	神奈川横浜市	99期	166cm	73kg	400	117.86	116.43	116.96	94
新田 祐大	福島会津若松	90期	172cm	77kg	CSC	116.92	116.12	116.88	94
佐藤 慎太郎	福島東白川	78期	169cm	73kg	37	116.67	116.12	115.91	94
新山 響平	青森八戸市	107期	171cm	71kg	CSC	115.96	113.64	114.64	93



車券の購入は20歳になってから。競輪は適度に楽しみましょう。競輪とオートレースの売上の一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。